藤友

2015 夏号

No.395

取締役会長　**高　藤　昌　和**

一歩踏み出す勇気

人は本来保守的で現状を変えるということは好まないものです。特に、我が国の様に農耕民族は、同じことを繰り返すことが大事なのです。だから、変わらないことは良いことであり、手紙の書き出しにも「変わりなく御過ごしのことと存じます」と書くのもそこからはじまったのです。

世の中が変わらない時代(例えば江戸時代)はそれが正しいのかもしれませんが大転換の時代では、逆に大きなマイナスの要因になります。

諸行無常、この世の中はすべて移り変わり行くもので、変わるのが当たり前なのです。しかしそれは認めたくないので変わった発想や行動をすると変人と言われます。信長も秀吉も龍馬も時代の先駆者は変人と言われたのです。

大変ということは大きく変わるから大変なことです。人口減少社会・ネット社会・環境破壊問題等々、従来と全く違う世界に出会っています。企業経営にも当然従来とは違った現実が現れます。ある日突然、存在価値を失う企業も出てきます。

どんな変化を予測しても、頭の中で理解するだけではどうにもなりません。実践し、実行することが大切です。勇気をもって一歩踏み出すことが必要です。

ある哲学者が「危機とは、古いものが滅びつつあり新しいものがまだ生まれていない状況のことである」と言いましたが、特に内面的、精神的な面でそれを感じます。

我今何をなすべきか？勇気をもって歩みはじめることです。

「極まれば変ず、変じざれば滅す」

夏井ヶ浜の浜木綿

安全祈願

皆さんご安全に
「危険見つけてみんなで改善、意識高めて安全職場」のスローガンのもと第88回全国安全週間が始まりました。
「人命尊重」という基本理念の下、昭和3年に第1回目がはじまり一度も中断することなく　今回まで続けられています。
平成26年度の労働災害を見ると休業四日以上の死傷者数は、平成25年度の16,953件から、16,934件となったものの、死亡者数は、昨年364件、一昨年は336件と28人も増加しています。私達、建設業界をとり巻く環境は、震災復興、東京オリンピック等の建設投資の拡大が見込まれ、工事量の増加とともに、労働災害も増加することが、懸念されます。その為に労働災害防止の一層の徹底が必要となってきます。
これから、夏にかけては、熱中症の多発する時期でもあります。関係者が一丸となって職場の安全確保に取り組み、「ゼロ災害」の実現に挑戦していきましょう 。

代表取締役　髙藤元太郎

本社安全大会

平成27年度の安全大会を7月2日（木）に門司体育館で、社員・協力会の会員会社はじめ、現在施工中の現場に携わっている協力会社の皆さんも参加し、合計96名で開催しました。
今回の記念講話は昨年に引き続いて、当社のお客様で医療法人財団小倉蒲生病院理事長西島英利先生に「60歳過ぎの健康管理」と題して、講話をいただきました。ストレスが如何に私達の身体に悪影響を及ぼすか、また運動と食生活改善の重要性を事例を交えてとても分かりやすく解説頂き、参加者は熱心に聴講していました。
最後に社員、協力会会員の代表による安全宣言で、参加者一同無事故無災害を誓い、シュプレヒコールで閉会しました。

記念講話　西島英利 様

平成27年度　安全表彰受賞者

無災害現場　　愛泉会日南病院2号棟新築工事ほか10件工事

髙藤建設株式会社の部

優良賞	建設部	鳥上勝則
努力賞	建設部	長野雄一
	建設部	國本忠史
	建設部	山平智也

髙藤建設安全衛生協力会の部

社長賞	末永商事㈱	末永武豊様
協力会 会長賞	㈱キューセツ	吉海英司様
	㈱野川商会	野川卓司様

大阪支店安全大会

7月1日からの全国安全週間に先立ち平成27年度安全大会を6月25日(木)支店4階会議室において、協力会社12社14名、社員11名の参加で開催しました。

林支店長より、”過去の災害を忘れる事のない様に”と言う挨拶で気持ちを新たにし、村井支部長より”現場で協力する意識をもとう”と挨拶がありました。社長メッセージ代読に続き本年度より新規入会会員として橋本鋼材㈱様、㈱ヤマキン様の紹介がありました。

安全研修では「建設現場のヒューマンエラーを防ぐ決め手」のビデオを上映し、安全意識の向上・再確認を行いました。安全表彰では支店長賞に麻生商事株式会社様、支部長賞に株式会社村井組の吉村達志様、更に努力賞、無災害現場の表彰が行われ各々に表彰状と金一封が贈られました。最後に社員、協力会代表による安全宣言、シュプレヒコールで参加者一同無事故無災害を誓い閉会しました。この安全大会を契機に災害防止と安全職場環境づくりに更に取り組んでいきたいと思います。

【大阪支店 古賀】

福岡支店安全大会

福岡支店では平成27年6月25日(木)櫛田神社にて安全祈願を行いました。
祈願の後、安全大会を支店会議室で「危険見つけてみんなで改善、意識高めて安全職場」のスローガンのもと協力会社28社、社員15名の参加で開催致しました。

安全表彰は、支店長賞にかぶ株式会社ミヨシ装業様、支部長賞にシンコー株式会社福岡支店の津田龍昌様と有限会社原住建の原　淳様の2名を表彰致しました。

記念講話はペット情報誌、犬吉猫吉の編集長　木下文吾様にペットのことから業界のことまで30分のテーマで講話して頂き、今回は異業種の事でしたが、癒しの時間を与えてくれるペットのこととあって興味津津で、拝聴しました。

安全週間を迎え、改めて協力会社の皆様との一体感を持って無事故無災害の継続を誓い決意を新たにしました。

【福岡支店 中武】

CHALLENGE！！70

協力会専用ホームページの開設

7月から新たに協力会専用ホームページ(※1)を開設しました。専用ホームページでは、工事情報を共有し、建物品質の向上を図ります。尚、ホームページの本運用につきましては、周辺環境整備のため、秋頃を予定しています。

1　協力会HP画像

ホームページ立ち上げの要素・課題
①基幹ソフト(FileMaker)が外部WEB配信に適している。
②現場にLIVEカメラ(※2)設置し、現場状況をリアルタイム配信。
③BIM(ビルディングインフォメーションモデリング)(※3)
　3次元図面を含むデータ容量増加に伴い専門工事業者と当社間の情報　(ファイル)交換を円滑にする仕組みが必要。

協力会員専門工事業者へIPAD配布

専用HP開設と合わせ7月から本社協力会員へIPADの配布を行っています。協力会員とのIPAD活用は安全と品質向上の為の以下効果が期待されます。
・専用HPから取り込んだファイルや図面をIPADで確認・情報共有
・BIM(3次元CAD)によるイメージの共有
・施工BIMの推進による品質の確保
・確認業務を前倒しすることによる施工時の時間とコストの縮減と事前把握

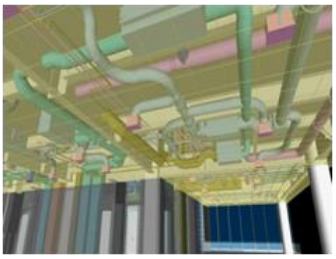
2　ライブカメラ画像

今後の取り組み

サーバー本運用後はこれまで毎月送付していた「支払通知」をメール送信とWEB確認に移行して参ります。郵送コストの軽減等効果を検証した後、見積書・請求書などをWEB運用のシステム化を目指します。
BIMについてもクライアント専用WEBの検討や、天井裏など普段見えない場所も3D図面(※4)で把握する高度な施設管理や、過去の施工物件の修理履歴や図面修正をデータベース上で一元管理し、機能的な維持管理の実現も目指したいと思っております。

専用HPとiPad活用概要図

3　BIM外観　【当社資料】



4　BIM設備配管【外部資料】

ひかり工芸舎

▽ 発 注 者　社会福祉法人　光の子会　様
▽ 設計監理　株式会社ソリュートデザイン 一級建築士事務所　様
▽ 工　　期　平成26年9月18日～平成27年5月20日
▽ 規　　模　RC造1階建(屋根のみS造)　延床面積668.97㎡
▽ 工事場所　北九州市

《完成して一言》

関門海峡を見下ろす風師山の中腹に光の子会様の新しい工芸舎が完成しました。
施設の方が主に利用する食堂や就労支援室は海側に配置され巌流島や関門海峡を行き交う船を一望できるようになっています。利用者の方々がここに来てよかったと思えるような施設であり続ける事、又、光の子会様の益々の繁栄を心よりお祈り申し上げます

オリジナルの感謝状を頂きました

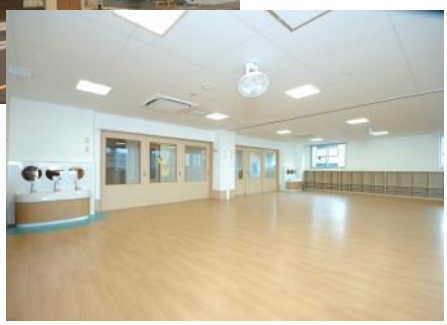
【建設部　長野】

内代まつのはな保育園

▽ 発 注 者　社会福祉法人　治栄会 様
▽ 設計監理　株式会社 総合企画設計　様
▽ 工　　期　平成26年10月1日～平成27年5月16日
▽ 規　　模　S造5階建　延床面積　1,075.15㎡
▽ 工事場所　大阪市

《完成して一言》

外装、内装共、ベージュを基調とした保育園らしく明るく爽やかな建物に仕上がりました。階ごとに０歳～５歳まで保育年齢に配慮した仕様となっていて、屋上に設けた遊技場からは園児たちの楽しそうな声が聞こえてきそうです。



【大阪支店 古賀】

シマヤＫＰ工場

▽ 発　注　者　株式会社 シマヤ 様
▽ 設 計 監 理　株式会社 今川建築設計事務所 様
▽ 工　　期　平成26年11月8日～平成27年7月17日
▽ 規　　模　S造 3 階建　延床面積 2,388.72㎡
▽ 工 事 場 所　周南市

《完成して一言》

本工事は、シマヤ様の主力商品である「シマヤだしの素」の鰹節粉末原料等を生産する工場となります。また今後はシマヤ様の製品にとどまらず東洋水産様グループ内への原料供給を担うことにもなります。工事期間中は、施主様をはじめ東洋水産様、設計事務所様のご指導のもと、また協力業者の皆様のご協力のもと短い工期ではありましたが、無事完了する事ができました。

【建設部　鳥上】

只今建設中　愛泉会日南病院3号棟

設計監理：株式会社テイクナイン計画設計研究所　様
工　　期：平成26年11月19日～平成27年10月31日
規　　模：RC造2階建て　延床面積　3,435.17㎡

この病棟の病室間の間仕切りは、強化ガラスの窓を設置し視界を広げ、行き届いた看護が出来るようになっています。又床材など厚みのある素材のものを用いるなど車いすでも自由に動き回ることがでるよう配慮をした設計となっています。工事は、躯体工事も順調に進み現在内外装工事を行っています。今年の梅雨は、雨の多い日南においても特別だというほど雨が多く今までにあまり経験したことがないほどの雨量に遭遇していますが、協力業者各位の協力もあり工事は、順調に進行しています。
観光名所の日南海岸に面した南国情緒の漂う立地条件で入院患者の方々が心安らぐ空間を提供できるよう株式会社テイクナイン計画設計研究所様のご指導をいただきながら10月竣工目指し邁進していきます。

【建設部 江木】

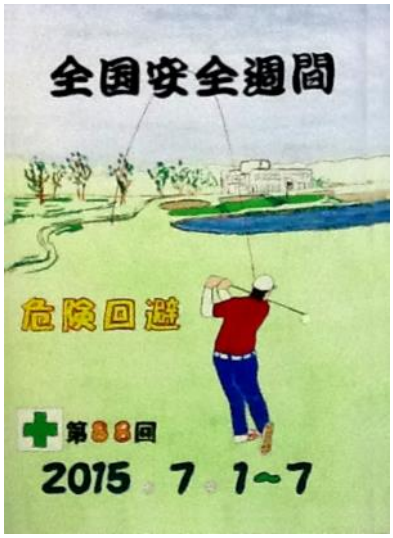
全国安全週間　作品

標語の部

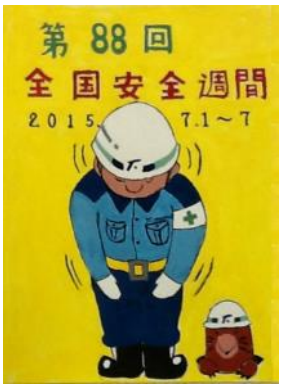
1 位	**身を守る　先手先手の　安全対策**	営業部	大江　邦彦
2 位	あれこれと　あせる気持ちが　事故のもと	大阪支店	秋永　孝博
3 位	一瞬の　油断が事故への　落とし穴	福岡支店	飯田　歩
佳 作	怠るな　初心に戻り　安全確認	営業部	古賀　久智
	思いやる　心がつなぐ　無災害	事務センター	座木　恵子
	気を抜くな　毎日変わる　危険箇所	購買部	佐々木和也
	ゼロ災は、・目配り　・気配り　・心配り	ADD室	豊島　和司
	無意識に　慣れと油断が　事故の元	福岡支店	湯下憲二郎

ポスターの部

銀賞　事務センター 座木 恵子



金賞　大阪支店 林　年数



銅賞　社長 髙藤元太郎

佳作

全国安全週間　作品

バッジの部

金賞

管理部 栗原京子

大阪支店 林　年数

管理部 吉本宏子

大阪支店 宮崎和一

入選

習字の部

小学校低学年の部

天賞　高藤そら

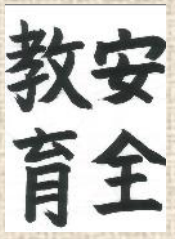
小学校高学年の部

地賞 高藤海人

一般の部

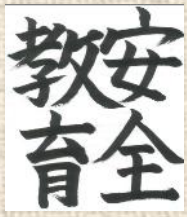
天賞　大江邦彦

地賞　髙藤 春紀



人賞　吉本 宏子

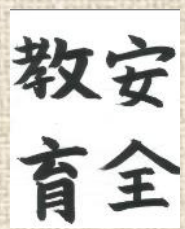
入選



加藤葉子

座木恵子

渕　秀次



渕希世香

新入社員自衛隊体験入隊研修

当社の新入社員5名は新人研修の一環として、今年も4月2日から3日間、小倉南区の陸上自衛隊小倉駐屯地隊内生活体験に参加しました。おもに基本的な動作（号令での整列、行進）や格闘訓練、体力測定、登山、生活規律（時間厳守の徹底）などを体験しました。

入隊初日は訓練の基本を学び、当初は簡単に考えていましたが、時間が足りず大勢で同じことをやる難しさを実感しましたが、二日目ともなるとグループ全体の動きもまとまり統一感が出てきました。研修の中でもさすがに格闘訓練は、普段使わない身体の動き方があるせいか、かなりハードな訓練でした。　また今回の研修で訓練体験以外に自分が知らなかった自衛隊の日々の活動も知ることが出来ました。【建設部　　仲 信二 】

想像できなかった体験入隊は不安でしたが、班分けされた班の雰囲気が良かったので安心しました。格闘訓練や山登りはとにかくきつく、また班ごとの行進は呼吸がなかなか揃わずとても苦労しましたが、 最終日に班のメンバー全員が一致団結出来た事はとても貴重な体験でした。 特に時間を厳守し、 一つひとつの行動を機敏にしなければならない事がとても印象的でした。　【建設部　鍛冶　翔吾 】

自衛隊体験入隊は、初日から行いました行進訓練で、踏み出しが合わず苦労しましたが、皆の歩調を壊さない様に集中して臨みました。格闘訓練、体感訓練では普段使わない筋肉を使ったので、太ももやふくらはぎが筋肉痛になりました。最終日には、大声で掛け声を掛けながら行うので、喉もガラガラになりましたが、大変貴重な体験でした。
【建設部　佐藤 崇史 】

当初体験入隊を楽しみにしていましたが、実際は厳しく、我慢の連続でした。これから社会人としてやって行く上で、乗り越えなければならない事だと自分に言い聞かせ全力で取り組みました。その結果今まで味わった事のない充実感を実感できました。この体験を通して何事においても最後まで手を抜かず、やり遂げる事との大切さを再認識する事が出来ました。　【建設部 太田 将登 】

初日は、基本教練を一日中行いましたが、普段し慣れないせいか、行進しながらの足替えや番号の掛け声などなかなかうまく出来ず大変苦労しました。班長や班付の隊員の方の丁寧な指導のお陰で、なんとか翌日には出来る様になりました。格闘訓練で筋肉痛になりましたが、「敬礼」などビシッとした仕草はとてもカッコイイと思いました
【建設部　杉本 和真 】

安全衛生協力会総会

6月2日(火)お客様の「下関グランドホテル」にて、平成27年度「髙藤建設安全衛生協力会第46回定時総会」を開催しました。会員数50社、出席36社、委任状10社、規約第4章第13条2項過半数の出席をもって成立しました。

議案審議については次の通りです。

第1号議案	平成26年度事業報告
第2号議案	平成26年度決算報告 監査報告
第3号議案	平成27年度始業計画審議
第4号議案	平成27年度予算審議

原案通り、満場一致で可決されました。

【建設部　吉浦】

あれから４０年

私は昭和41年10月に入社し、今年で48年になります。私が入社した翌年には資本金4千5百万円から7千万円への増資、完成工事高も10億を突破し、成長が著しく進んでいる時代でした。

昭和43年5月には、新社屋に移転、20数年過ごした木造2階建ての小さな旧社屋から鉄筋コンクリート地下1階、地上3階建、駐車場、庭付きの広々とした素晴らしい事務所となり、会社が何倍も大きくなった様な気がしました。

その年の6月には、大分県別府市に社員の福利厚生施設として保養所（藤友寮）が完成し、当時一般的に家族で旅行することが、少ない時代に、私たち家族はその藤友寮が出来たお陰で年に8回も行けたことが、今でも楽しい思い出になっています。

私は入社時、総務部で3年勤務し建築課に転向するチャンスを頂き、4年間建築の専門学校へ通わせて頂き、資格も取得することが出来ました。

当時の現場では、潜函工法で建築工事を実施しておりました。これは通常鉄筋コンクリートの角型又は円型の筒状のわくを設置し、その内部から土砂を掘削しながら自重、荷重、を利用して沈下させ、所定の支持地盤に据え付ける工法です。ちなみに軟弱地盤や地下水の多い地盤を施工すると、水や泥が流入し、困難になるそうです。とにかく高度な技術力と同時に安全作業がとても重要だと感じました。

当然自社の建築技術も高度成長が進む以上に、向上していかなければいけない時代になっていました。

今まで総務部、建築部、資材部、営業部と各部署で色々な経験と勉強をさせていただきました。56歳からは現在の管理部、会長・社長室付を勤めさせて頂いております。残された日々は少ないと思っておりますが、自分なりに一生懸命会社のお役に立てる様に頑張って行きたいと思っております。長い間勤めてこられたのも、会長、社長をはじめ皆様方のお陰と心より感謝致しております。

岡野　左司馬

編　集　後　記

表紙の写真は北九州市の戸畑祇園大山笠の昼間の姿です。戸畑祇園の大きな特色は昼と夜でその姿が大きく異なることです。昼は山笠本来の姿といわれる幟山笠です。夜になると提灯を重ねた光のピラミッドは全国的に有名になりました。台枠の組み立てに釘は一切使用しません。ワイヤーやロープでは得られない弾力性、強靭性がある"ふじかずら"で締めるとのことです。200年の歴史を誇る伝統は国の重要無形民族文化財に指定されるにふさわしいものです。私たち建築業に携わる者として伝統を守ることの難しさを感じさせてくれる格調高い華麗な姿です。

発 行

髙藤建設株式会社　　髙藤　元太郎

北九州市門司区東新町1－1－30

TEL093-381-0461　FAX093-381-0543

http://takafuji.co.jp

髙藤建設株式会社